

ブルーベリーの育て方

ブルーベリー… ツツジ科半落葉低木
 原産地：アメリカ
 とっても育てやすく家庭向き
 実はおいしく、生食やジャムに利用でき、近年は目に良いと言われます。ドウダンツツジに似た可愛い花が春に咲き、秋には葉が落葉します。



ブルーベリーの育て方

■ 作業年間カレンダー（関東地方基準）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
生育サイクル	発芽・開花・新梢の伸長		果実の肥大・成熟				紅葉・落葉					
植えつけ 植え替え	植え替えは3年に1回2~3月に											
肥料			肥料								肥料	
収穫						収穫						
剪定	植えつけから約3年は、ほとんど行わない											

■ 受粉

ラビットアイ系は自家結実性（自分の花粉で受粉して実がなる性質）に劣る為、必ず同系統で異品種を隣接して植えてください。サザンハイブッシュ系、ハイブッシュ系は1本で実がなりますが、同系統で混植することにより収穫量のアップが期待できます。

MEMO

自家結実性 自分自身の花粉で受粉し、実がなる性質のことです。

■ 植え付け

系 統	土壌適応性
サザンハイブッシュ系	酸～弱アルカリ性 (あらゆる土壌にほぼ対応)
ラビットアイ系	酸～アルカリ性 (あらゆる土壌にほぼ対応)
ハイブッシュ系	強酸性

酸性土壌（土壌 PH4.0～5.0）が適し、庭植えであれば掘り上げた土と同量の、未調整のピートモス3、腐葉土2、赤玉土2、鹿沼土3の割合で用いる。表土に乾燥防止の為にピートモスやワラを敷きましょう。

■ 摘花

果実は2～3年でなり始めますが、枝を充実させるために、幼木の期間（植えてから3年位）は、花芽を摘み取ります。4年目頃から本格的にならせましょう。



ブルーベリーの育て方

■ 剪定

・冬

4年くらいすると株元から新しい枝が勢いよく出てきますので、この頃から始めます。新しい短果枝を出すために、新梢の先端を切ります。

MEMO

短果枝 花芽や果実をつける結果枝の短い枝

・夏

花芽をふやすために、7月初旬に勢いよく伸びる新梢を摘芯し、側枝を発生させるとよいです。

■ 品種

ブルーベリーには暖地向き（関東以西）のラビットアイ系と寒（高）冷地向きのブッシュ系、日本全国で栽培可能なサザンハイブッシュ系の3系統があります。

■ 肥料

発酵固形油粕骨粉入を秋口と春先に施します。又露地植えの場合は土壌を酸性に保つため酸性肥料（硫酸）などやピートモスと骨粉入油粕を与えます（植え込み時ピートを多く使用している場合は骨粉入油粕のみで良い）。

■ 水やり

乾燥を嫌いますので、特に4～5月の生育期、梅雨明けから盛夏は水切れに注意しましょう。

■ 病害虫

- ケムシ類「対策」…【駆除】ダントツ水和剤、ベニカベジフルスプレーなどを散布します。
- ミノムシ「症状」…枯れ葉や小枝で作った“みの”をかぶった虫が、葉を食い荒らし、樹皮までかじり、枯らすこともあります。「対策」…【駆除】春先、目につくミノムシを捕殺します。

※農薬はラベル等に記載されている使用基準に従い、適用のある作物に使用してください。

